

TBS・三井不動産共同プロジェクト第5弾

TBS・三井不動産が取り組む

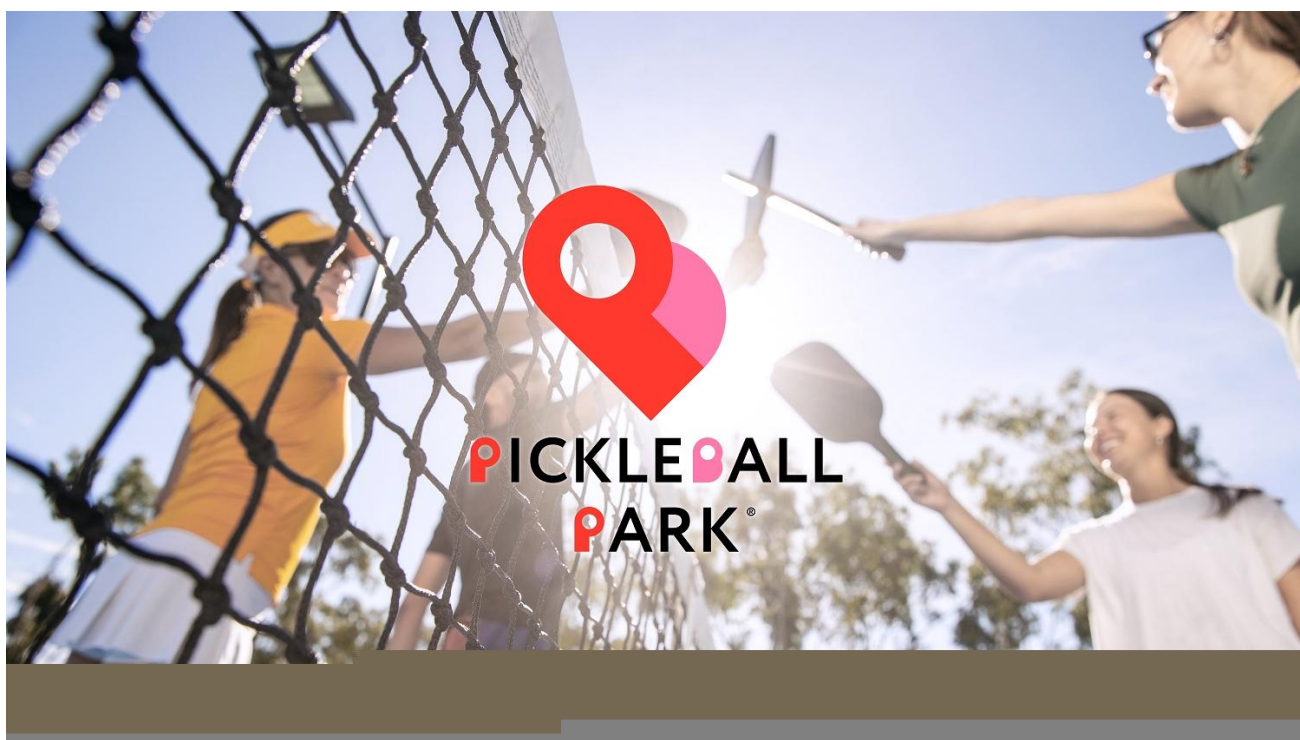
ピックルボール・プロジェクトが次のフェーズへ

東京初開催・世界最高峰のピックルボール・トーナメント

「PPA ASIA 500 Sansan TOKYO OPEN 2026 Produced by TBS」

と連携し、体験型イベント「Pickleball Park」が進化

新たな都市型スポーツエンターテイメントへ



株式会社TBSホールディングス（所在地：東京都港区、代表取締役社長：阿部 龍二郎、以下「TBS」）と三井不動産株式会社（所在地：東京都中央区、代表取締役社長：植田 俊、以下「三井不動産」）は、2024年4月にアメリカ発祥の新興スポーツであるピックルボールの日本国内における普及を目的とした共同プロジェクトを開始しました。

これまで両社は、「Pickleball Park」の開催や国内大会の実施を通じて、競技人口の拡大およびスポーツを通じたコミュニティ形成に取り組んでまいりました。国内におけるピックルボールは急速に広がりを見せ、誰もが楽しめるスポーツとして注目を集めています。このたび、第5弾として本プロジェクトは新たなフェーズへ進化し、日本におけるピックルボールを次のレベルへと引き上げる取り組みを実施します。

ピックルボールとは、アメリカで1965年に誕生した、テニス・バドミントン・卓球の要素を組み合わせた老若男女問わず楽しめるラケットスポーツです。2024年4月時点で日本のピックルボールプレーヤーの数は約5,000人とされていたのが、2025年3月時点で約45,000人と大幅に増え、今もなお急拡大しています。

昨年度開催した「Pickleball Park」では、赤坂Sacas広場やCOREDO室町テラス、三井アウトレットパーク木更津、有明コロシアム、MIYASHITA PARKなど、各地でイベントを開催したほか、三井不動産主催によ

り、同社が運営するオフィスビルに入居するテナント企業を中心に70社以上が参加する、国内最大の企業対抗戦「&BIZ CUP」を開催。さらに、未来のピククルボールカルチャーを担う学生たちが主役となる新リーグ「CAMPUS LEAGUE」を開催。「Pickleball Park」がハブとなり、様々なプレイヤーが繋がる多層的なイベントを展開しました。

そして、今年度は首都圏初開催となる世界最高峰のピククルボール・トーナメント「PPA ASIA 500 Sansan TOKYO OPEN 2026 Produced by TBS」（主催:TBSホールディングス、事業共創パートナー:三井不動産）と連携し、商業施設と一体化した「参加型スポーツエンターテインメント」として新たな価値創出に挑戦します。TBSおよび三井不動産は、ピククルボールの普及・促進活動とスポーツの力を通して、「最高の“時”」が溢れる「ウェルビーイングな社会」の実現を目指します。

■ 「Pickleball Park」 2026年の主な取り組み

1. 次世代型イベント「Pickleball Park in ららぽーと立川立飛」開催

2026年は、ピククルボールにおいて最も権威ある国際大会の一つである「PPA（Professional Pickleball Association）ツアー」が初めて東京で開催されます。TBSが主催、三井不動産が事業共創パートナーとなる本大会は、世界トップレベルのプレイヤーが集結するため、日本におけるピククルボールの競技レベルおよび認知の向上に大きく寄与することが期待されます。こうした機会を最大限に生かし、ピククルボールが持つ「見て楽しい」「プレーして楽しい」「繋がって楽しい」特徴を最大限に生かし、競技観戦と体験を融合させることで、スポーツ経験の有無を問わず、子どもからシニアまで幅広い層が楽しめる空間を提供します。スポーツと商業施設を融合した新しいイベントモデルを実現します。

本イベントでは、以下のような多彩な体験コンテンツを展開予定です。

<主なコンテンツ>（仮）

① ディンクプレー体験エリア

ピククルボールの醍醐味である「ディンク（ネット際の繊細なプレー）」を気軽に体験できるエリア

② ストラックアウトエリア

癖になる打感とコントロール性を楽しめる的当てコンテンツ

③ スタンプラリー体験

プロの試合会場と商業施設を回遊しながら楽しめる参加型コンテンツ

観戦と体験をシームレスに結びつける新たな導線を創出

④ ミニゲームエリア

ピククルボール未経験者でも楽しめるカジュアルコンテンツ

スポーツ未経験層への参加機会を創出

2. 「Pickleball Park 2026」の開催予定

2026年も、首都圏を中心にTBS、三井不動産グループが運営する施設などで、ピククルボールが体験できるイベントを開催します。また、現在決定しているこれら以外にも各地での展開を進めていきます。

※イベント内容が急遽変更となる可能性があります。詳細および最新情報は特設サイトをご覧ください。

◆ 「Pickleball Park in 福徳の森 2026」

オープンコートをご用意し、予約不要でどなたでも参加いただけます！ スキマ時間にピックルボールはいかがでしょうか。ご家族やご友人、会社の同僚と是非お越しください。

[場所] 福徳の森（東京都中央区日本橋室町2-5-10）
[期間] 2026年5月20日（水）～5月24日（日）
[時間] 午前11:00-午後7:00（雨天・荒天中止）
[主催] 三井不動産株式会社
[運営] 株式会社andGO
[特設サイト] <https://pickleballpark.jp/fukutokunomori2026>

◆ 「Pickleball Park in 日本橋 2026」

ピックルボールの本格的なコートをご用意し、ラリーやディンク（ネット近くで打つピックルボールならではのショット）体験、飛び入り参加可能なお手軽体験を開催します。ほかにも、企業対抗リーグ「&BIZ CUP」・学生リーグ「CAMPUS LEAGUE」も実施予定です。

[場所] COREDO室町テラス 大屋根広場（東京都中央区日本橋室町3-2-1）
[期間] 2026年5月27日（水）～5月31日（日）
[時間] 未定（雨天・荒天中止）
[主催] 三井不動産株式会社/株式会社TBSホールディングス
[運営] 株式会社TBSグローディア/株式会社ピックルボールワン

◆ 「Pickleball Park in 赤坂 2026」

ピックルボールの本格的なコート2面のほか、キッズ向け体験スペースと、いつでも体験できるコート1面とディンク専用のミニコート1面をご用意しています。ほかにも、企業対抗リーグ「&BIZ CUP」・学生リーグ「CAMPUS LEAGUE」も実施予定です。

[場所] 赤坂Sacac広場（東京都港区赤坂5-3-6 TBS放送センター前）
[期間] 2026年6月18日（木）～6月21日（日）
[時間] 未定（雨天・荒天中止）
[主催] 株式会社TBSホールディングス/三井不動産株式会社
[運営] 株式会社TBSグローディア/株式会社ピックルボールワン

◆ 「Pickleball Park in 札幌」

[場所] 札幌市北3条広場（アカプラ）（北海道札幌市中央区北2条西4丁目 及び 北3条西4丁目）
[期間] 2026年8月7日（金）～8月9日（日）
[時間] 未定（雨天・荒天中止）
[主催] 三井不動産株式会社

上記に加え、東京ミッドタウン、東京ミッドタウン日比谷、ゲートシティ大崎アトリウムなど、都内各地でピククルボールを通じた企業交流・学生参加の場を展開します。



赤坂 Sacas 広場
(東京都港区)



札幌市北3条広場 (アカプラ)
(北海道札幌市)



COREDO 室町テラス 大屋根広場
(東京都中央区)

<添付資料①> TBSがお届けするスポーツコンテンツ

「ときめくときを。」というブランドメッセージを掲げ、TBSは放送にとどまらず、様々なコンテンツを届けてまいりました。スポーツの分野では『世界陸上』や『マスターズ』、夏冬のオリンピックといった競技の放送だけでなく、28年の歴史を誇る『SASUKE』や昨年のパリオリンピックでもメダルラッシュとなったスケートボードを題材とした『KASSO』など、TBSオリジナルのスポーツコンテンツでもその魅力をお送りしております。

2028年ロサンゼルスオリンピックでは、近代五種のひとつに『SASUKE』を基にした障害物レースの採用が決定。さらに、世界中のプレーヤーが集結した『SASUKEワールドカップ2024』が実現するなど、TBSのスポーツコンテンツが続々と世界へ羽ばたいています。そして9月に『アジア大会 愛知・名古屋』が控える今年、TBSはピククルボールを新たなスポーツエンターテインメントとして成長させるべく、より一層盛り上げてまいります。



アジア大会 愛知・名古屋
(9月放送)



マスターズ
(毎年4月放送)



SASUKE



KASSO



S☆1
(毎週土曜・日曜の深夜放送)

ときめくときを。

TBS

「ときめくときを。」は「今を時めく」時代を捉えたコンテンツとサービスで、「心、ときめく」ときをお届けし、より良い世界をつくっていく、というTBSグループの普遍的な約束と志を含めたブランドメッセージです。

<添付資料②> 「企業対抗ピックルボール &BIZ CUP」について

スポーツを通じた企業同士がつながる新たな交流の場として、国内最大の企業対抗リーグとなる「企業対抗ピックルボール&BIZ CUP」を予選・決勝リーグ形式で初開催いたします。

都内7拠点での予選大会を経て、各エリアの優勝チームによる決勝大会を実施し、約130社が参加予定です。各エリアでは事前懇親会等も行い、出場企業同士の交流機会を創出します。

【予選大会】※いずれも予定

日本橋：2026年5月27日～29日／COREDO 室町テラス 大屋根広場

日比谷：2026年6月3日・4日／東京ミッドタウン日比谷 ステップ広場

豊洲：2026年6月10日・11日／豊洲センタービル あいプラザ

六本木：2026年6月15日／東京ミッドタウン ホール

赤坂：2026年6月18日・19日／赤坂 Sacas 広場

大崎：2026年7月21日・22日／ゲートシティ大崎 アトリウム

八重洲：2026年7月31日／八重洲周辺会場

【決勝大会】

2026年11月7日／日本橋三井ホール



<添付資料③> 三井不動産の街づくりとスポーツ・エンターテインメント

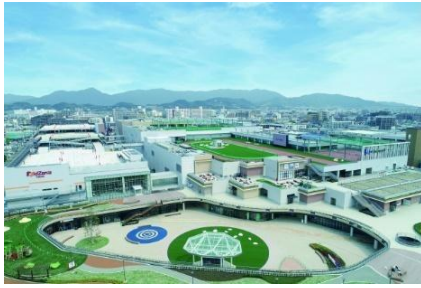
三井不動産は、2016年から「BE THE CHANGE」というスローガンを掲げ、スポーツの要素を盛り込んださまざまな街づくりを手掛けてまいりました。2024年4月に策定した長期経営方針「&INNOVATION 2030」でも、事業戦略に掲げる新たなアセットクラスへの展開に向け、スポーツを通じた感動体験の創出を目指しています。

2024年5月に開業した「LaLa arena TOKYO-BAY」では、音楽コンサートやスポーツイベントなど様々なイベントを通じて非日常の感動体験を提供するとともに、同エリアにある「三井ショッピングパーク ららぽーとTOKYO-BAY」や「三井ショッピングパーク ららテラスTOKYO-BAY」と一体となった企画を通じてリアル体験価値を生み出すことで、お客さまが一日中楽しめる環境づくりに取り組んできました。

また、東京ドームなどで開催される大型アーティストライブと連動した公式POP-UPイベントが行われる「MIYASHITA PARK」、本格的なスポーツ・エンターテインメントイベントが実施可能な屋内型スタジアムコートを有する「三井ショッピングパーク ららぽーと堺」「三井ショッピングパーク ららぽーと安城」、スポーツや映画・音楽コンサートなどのパブリックビューイングが開催できるスポーツパークを有する「三井ショッピングパーク ららぽーと福岡」などのスポーツ・エンターテインメントの要素を盛り込んだ街づくりも手掛けています。



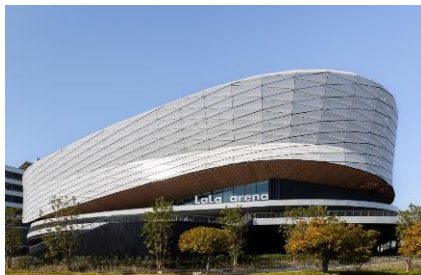
MIYASHITA PARK
(東京都渋谷区)



三井ショッピングパーク ららぽーと福岡
(福岡県福岡市)



三井ショッピングパーク ららぽーと堺
(大阪府堺市)



LaLa arena TOKYO-BAY
(千葉県船橋市)



三井不動産スポーツアカデミー
(バスケットボールアカデミー)



三井不動産スポーツアカデミー
(アイススケートアカデミー)

BE THE CHANGE

一人ひとりが変化そのものになろうという意味の「BE THE CHANGE」のロゴは、世界を変える「風」をモチーフにデザインされました。三井不動産のコーポレートカラーの二色で塗り分けられたエレメントは、「風に乗って飛び立つ鳥」をイメージしています。「人が変われば、世界は変わる」という思いから、掲げたスローガンです。

<添付資料④> 三井不動産グループのサステナビリティについて

三井不動産グループは、「共生・共存・共創により新たな価値を創出する、そのための挑戦を続ける」という「&マーク」の理念に基づき、「社会的価値の創出」と「経済的価値の創出」を車の両輪ととらえ、社会的価値を創出することが経済的価値の創出につながり、その経済的価値によって更に大きな社会的価値の創出を実現したいと考えています。

2024年4月の新グループ経営理念策定時、「GROUP MATERIALITY (重点的に取り組む課題)」として、「1. 産業競争力への貢献」、「2. 環境との共生」、「3. 健やか・活力」、「4. 安全・安心」、「5. ダイバーシティ&インクルージョン」、「6. コンプライアンス・ガバナンス」の6つを特定しました。これらのマテリアリティに本業を通じて取り組み、サステナビリティに貢献していきます。

【参考】

- ・「グループ長期経営方針策定」 <https://www.mitsuifudosan.co.jp/corporate/innovation2030/>
- ・「グループマテリアリティ」 https://www.mitsuifudosan.co.jp/esg_csr/approach/materiality/

■公式SNS

[公式X] @Pickleball_Park

[公式Instagram] pickleball_park_